



ニュースリリース

報道関係者各位

2026 年 8 月 24 日

「福音を恥としません」：フランクリン・グラハム氏、10 か国から 21 名の 講演者を迎え、アジア太平洋伝道会議を開催

アジア太平洋地域の 50 を超える国・地域の教会指導者たちが集い、イエス・キリストの福音を大胆に、かつ聖書に基づいた宣教への献身を新たにします。互いに励まし合い、主から力を受け、すべての世代に福音を届けるために、それぞれの国と地域へ遣わされていきます。

今からちょうど 1 年後となる 2027 年 8 月 24 日から 26 日まで、オーストラリア・シドニーにおいて、ビリー・グラハム伝道協会（BGEA）主催の「アジア太平洋伝道会議」が開催されます。

ビリー・グラハム伝道協会（BGEA）の会長兼 CEO であり、本会議の召集者であるフランクリン・グラハム氏は、次のように述べています。「今、アジア太平洋地域の教会にとって、とても大切な時を迎えています。この地域は世界で最も多くの人口を擁し、その大多数が、イエス・キリストのことを聞いたことがありません。だからこそ私たちは、この地域で福音を伝えている人々が一つとなることを願っています。そして、すべての世代の人々が、神は私たちを

愛しておられること、そして私たちの罪を赦し救うために、御子イエス・キリストを遣わして下さったことを知ることができるように、共に福音を届けていきたいのです。」

「アジア太平洋伝道会議」には、2027年8月24日から26日まで、アジア太平洋地域の各地から約2,400人のクリスチャンリーダーがシドニーに集う予定です。3日間にわたり、10言語でプログラムが行われます。オーストラリア、アジア、ニュージーランド、ヨーロッパ、米国、カナダ、中東、アフリカから21名の講演者・登壇者が参加し、ローマ人への手紙1章16節をテーマとして、「イエス・キリストの福音を恥としない」というメッセージに焦点を当てます。

韓国・ソウルのヨイド純福音教会の主任牧師であり、全体会の講演者の一人である李永勲（イ・ヨンフン）博士（Revd Younghoon Lee, Ph.D.）は、次のように述べています。「多くの信者たちが信仰において孤独を感じている今、このような『アジア太平洋伝道会議』の集まりは、私たちは決して独りではないことを思い起こさせ、次の世代に向けた宣教への召しを新たにしてくれます。世俗化や、霊的な無関心が課題となっている中でも福音は新しい世代や国々に届くための新たな機会を得つつあります。」

また、オーストラリア・ブリスベンにあるクイーンズランド神学校（Queensland Theological College）の校長で、全体会の講演者でもあるゲイリー・ミラー博士（Dr Gary Millar）は、次のように述べています。「主イエスの福音を、あらゆる国々のあらゆる世代に伝える責任は、重く、気が遠くなるほどですが、避けられないものです。もし私たちがこれを真剣に受け止めるのであれば、互いに支え合うことが切実に必要となります。「アジア太平洋伝道会議」は、私たちがこの地域の人々をキリストのもとに導こうとする中で、福音を最優先事項として掲げ続けるよう互いに励まし合う、まさに時機を得た機会です。」

「アジア太平洋伝道会議」では、グラミー賞を3度受賞したマイケル・W・スミス（Michael W. Smith）をはじめ、その他のアーティストによる特別音楽プログラムも予定されています。

会議参加者の宿泊と食事は、ビリー・グラハム伝道協会（BGEA）が手配・提供します。会議への参加費は無料ですが、招待制となっています。詳細については、以下をご覧ください。
SydneyCongress.com（会議公式情報）

講演者・登壇者一覧

- **米国 | フランクリン・グラハム師（Revd Franklin Graham）**
ビリー・グラハム伝道協会（BGEA）およびサマリタンズ・パースの会長兼 CEO
- **オーストラリア | カニシュカ・ラッフェル大主教（Archbishop Kanishka Raffel）**

シドニー英国国教会教区大主教

- 韓国 | 李永勲 (イ・ヨンフン) 師/博士 (Revd Younghoon Lee, Ph. D.)

ソウル・汝矣島 (ヨイド) 純福音教会主任牧師

- シンガポール | エドマンド・チャン師 (Revd Edmund Chan)

Global Alliance of Intentional Disciple-making Churches 創設者

- 台湾 | ジェームズ・ハドソン・テイラー4世師/博士 (Revd Dr James Hudson Taylor IV)

中華福音神学院 (China Evangelical Seminary) 院長、OMF International 理事長

- 米国 | シシー・グラハム・リンチ (Cissie Graham Lynch)

講演者、「Fearless」ポッドキャスト司会者

- ブルネイ | ピーター・チン師/博士 (Revd Dr Peter Chin)

東南アジア AG フェロシップ事務局長、ブルネイ・アッセンブリーズ・オブ・ゴッド総監督

- ニュージーランド | ロバート・シアキモトゥ博士 (Dr Robert Siakimotu)

Open Air Campaigners の伝道者、Polynesian Ministries 共同創設者

- 米国 | マーク・M・ヤーブロー博士 (Dr Mark M. Yarbrough)

ダラス神学校 (Dallas Theological Seminary) 学長

- カナダ | チャールズ・プライス師 (Revd Charles Price)

伝道者、The Peoples Church 巡回牧師

- オーストラリア | ゲイリー・ミラー博士 (Dr Gary Millar)

クイーンズランド神学校 (Queensland Theological College) 校長、The Gospel Coalition Australia 共同創設者

- 米国 | ウィル・グラハム師 (Revd Will Graham)

伝道者、ビリー・グラハム伝道協会 (BGEA) 副会長

- イラン/英国 | ラシン・スードマンド (Rashin Soodmand)

Torch Ministries 共同創設者、国際的な著者・講演者

- オーストラリア | グレン・デイヴィス大主教 (Archbishop Glenn Davies)

オーストラリア聖公会サザンクロス教区主教

- 米国 | スキップ・ハイツイグ博士 (Dr Skip Heitzig)

ニューメキシコ州アルバカーキ、Calvary Chapel 主任牧師

- 英国 | クリス・シンキンソン博士 (Dr Chris Sinkinson)

Lansdowne Church 協力牧師、The School for Discipleship ディレクター

- オーストラリア | マーガレット・コート (Margaret Court)

Margaret Court Ministries 創設者、元女子テニス世界ランキング1位

- 米国 | グレグ・ローリー師 (Revd Greg Laurie)

伝道者、Harvest Christian Fellowship 主任牧師

- 南スーダン | ジェームズ・ラゴス・アレクサンダー主教 (Bishop James Lagos Alexander)

African Inland Church 総裁主教

- オーストラリア | ミシェル・ピアース (Michelle Pearse)

Australian Christian Lobby (ACL) CEO

- 米国 | デイビッド・ブルース博士 (Dr David Bruce)

ビリー・グラハム師の元エグゼクティブ・アシスタント、Billy Graham Archive and Research Center 元副会長

以上

メディア向け情報

メディア向けのご案内

- プレスキットから写真・動画をダウンロードできます。また、会議に参加する国・地域の一覧もご覧いただけます。

Media.BillyGraham.org/Asian-Pacific-Congress-on-Evangelism

- ジャーナリストの皆様は、当会議への参加登録ができます。会議は、International Convention Centre Sydney (ICC Sydney) (14 Darling Drive, Sydney NSW 2000) で開催されます。
- ジャーナリストの登録・参加費は無料です。また、会議期間中の食事も無料で提供されます。
- 参加を希望される方 (RSVP) または詳細については、media@billygraham.org までお問い合わせください。

アジア太平洋地域における BGEA の歴史

ビリー・グラハム師は、アジア太平洋地域を深く愛し、特別な思いを寄せていました。この地域で 35 回のクルセードを行い、1,300 万人を超える人々に福音を伝えました。1973 年、韓国・ソウルで行われた歴史的な 5 日間の伝道集会には、300 万人を超える人々が参加し、ビリー・グラハム師の伝道活動史上、最大規模の集会となりました。1959 年にオーストラリアのシドニーを訪れた際には、約 98 万人がスタジアムを埋め尽くし、シドニーにおける歴代の集会

参加者数記録を打ち立てました。同じツアーでグラハム師は、オーストラリアとニュージーランドの 11 都市を訪問し、330 万人を超える人々が伝道メッセージを聞き、14 万 6,000 人を超える人々がキリストに従う決心を表明しました。

ビリー・グラハム師の息子であるフランクリン・グラハム師は、過去 33 年間にアジア太平洋地域で 41 回、福音を語ってきました。最近では、カンボジア、ベトナム、ラオスでの伝道集会に招かれ、何千人もの人々が福音に応答しました。また、グラハム師は 2027 年にベトナムのハノイで福音を語ることを楽しみにしています。

フランクリン・グラハム師の息子であるウィル・グラハム師も、この地域に対して特別な思いを持っています。これまでアジア太平洋地域の国々・地域で 30 回以上の伝道集会を行い、2026 年 5 月には日本の四国と韓国の議政府（ウィジョンブ）で福音を語りました。

ビリー・グラハム緊急対応チーム（Billy Graham Rapid Response Team）の、危機対応の訓練を受けたチャプレンたちは、アジア太平洋地域の国々に 40 回以上派遣され、災害によって苦しんでいる人々に心のケアと霊的ケアを提供してきました。その中には、2011 年の日本・仙台の地震、2014 年のフィリピン・セブ島の台風、2026 年の日本・熊本地震などへの対応も含まれています。

BGEA のインターネット伝道プロジェクトである SearchforJesus.net は、世界中で 1 億人を超える人々に届けられており、現在も毎年、アジア太平洋地域の何十万人もの人々に福音を伝え続けています。

ビリー・グラハム伝道協会（BGEA）について

ビリー・グラハム師によって 1950 年に設立されたビリー・グラハム伝道協会（BGEA）は、世界中の人々にイエス・キリストの良い知らせ（福音）を伝えています。ノースカロライナ州シャーロットに本部を置く BGEA は、国内外で幅広い宣教活動を展開しています。主な活動には、フランクリン・グラハム師とウィル・グラハム師が率いる大規模な伝道集会、ビリー・グラハム・ライブラリー（Billy Graham Library）、24 時間 365 日対応のビリー・グラハム祈りの電話（Billy Graham Prayer Line）、ビリー・グラハム緊急対応チーム（Billy Graham Rapid Response Team）、ノースカロライナ州アッシュビル郊外にある The Cove のビリー・グラハム・トレーニングセンター（Billy Graham Training Center at The Cove）、そしてインターネットを通じて何千人もの人々にキリストを伝えているインターネット伝道プロジェクト SearchforJesus.net などがあります。さらに、印刷物、テレビ、電話、ラジオ、インターネットなど、さまざまなメディアを通して、多くの人々に福音を届けています。

詳細については、BillyGraham.org をご覧ください。

A MINISTRY OF
**BILLY
GRAHAM**
Evangelistic Association
Always Good News.